

北星まちづくり推進協議会 会議録 令和6年度第3回

会議概要	
日時	令和7年3月18日(火曜日) 午後6時30分から午後7時25分まで
場所	北星地区センター 会議室
出席者	委員（20名、会長以外は50音順） 中村会長、相澤委員、青塚委員、市場委員、小笠原委員、小川委員、工藤委員、後藤委員、佐藤委員、白崎委員、竹内委員、田中委員、西舘委員、坂東委員、三上委員、宮津委員、森委員、門間委員、渡辺委員、渡邊委員 （欠席者 井上委員、土井委員） オブザーバー 地域まるごと支援員 事務局 地域活動推進課 小熊主査 防災課 竹内主幹、大西主査
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料1 令和6年度 北星地域事業報告
	資料2 令和7年度 北星地域事業計画（案）
	資料3 北星まちづくり推進プログラム
	資料4 令和6年度 逃げ遅れゼロの地域づくりプロジェクト事業

議事の内容

1 開会

欠席者の報告、配付資料を確認。

その後、中村会長による議事進行。

2 議題

（１）令和６年度の北星地域事業報告について

資料１に基づき、北星まちづくり連絡会（中村会長）、北星地域の３つの実行委員会である「北星６地区防災事業実行委員会」（三上委員長）、「北星まちづくり地域福祉ネットワーク」（宮津委員長）、「北の散歩道環境保全事業実行委員会」（森委員長）の各委員長から、今年度事業の実施状況、決算状況について報告があった。

特に「北星まちづくり地域福祉ネットワーク」からは「やさしい福祉のまち通信」の発行について内容を含め報告があり、「北の散歩道環境保全事業実行委員会」からは冬季イベントの実施状況について当日の動画を交えて報告があった。

各実行委員会で話し合った事業取組みの成果や事後の振り返りに伴う課題などが述べられ、次年度の取組みへつなげたいとの発言が会長及び各委員長からあった。

各委員から特に発言はなく、資料のとおり確認された。

（２）令和７年度の北星地域事業計画（案）について

資料２に基づき、北星まちづくり連絡会（中村会長）、北星地域の３つの実行委員会である「北星６地区防災事業実行委員会」（三上委員長）、「北星まちづくり地域福祉ネットワーク」（宮津委員長）、「北の散歩道環境保全事業実行委員会」（森委員長）の各委員長から、次年度事業の実施案、予算案について説明があった。次年度においても包括型の補助金活用により事業を進めたいこと、また、各委員長から、それぞれの実行委員会において、今年度の事業実施から得た課題などを踏まえ、実行委員とさらに協議・協力して、次年度も取組みたいとの発言があった。

各委員から特に発言はなく、資料のとおり確認された。

（３）令和６年度北星地域まちづくり推進プログラムの改訂について

資料３に基づき、各委員からの集約結果をもとに作成した、北星地域のプログラムについて事務局から説明があった。

各委員から特に発言はなく、資料のとおり確認された。

3 その他

○資料4に基づき、防災課から北星地域における行政提案事業（逃げ遅れゼロの地域づくりプロジェクト）について、今年度の実施状況と次年度の実施予定について報告、説明があった。

○その他、全体を通して委員から以下の意見、感想があった。

【委員】

今年度、実行委員会に所属し、イベント等に関われることができ有益であった。次年度は他の実行委員会とも連携した取組みができればよいと感じた。

【会長】

委員の方におかれては、複数の実行委員会に参加して、積極的に活動いただいて構わない。ぜひご参加をいただきたい。

【委員】

かつて施設で共に活動した子が、今回、学生の担い手として事業に参加してくれたことが大変うれしかった。今後も学生の協力を得ながら事業をすすめられれば良いと感じた。

○事務局から、次の4点について説明があった。

- 1、報酬について
- 2、補助金交付基準の一部改正について
- 3、次年度の開催日程について
- 4、次年度の各実行委員会の開催日程について

4 閉会